	亚出95年	庄 氿 色	生)ァコ	比べく	比	実	質	赤	字	比	率	(%)	_
	平成25年度決算に基づく 健全化判断比率等の状況					連組	洁実	質力	宗字」	七率	,	(%)	_
_					の状	実	質	公仓	責 費	比比	率	(%)	6.5
	市町村名	鈴	鹿	市	況	将	来	負	担	比	率	(%)	15.2

		4	士 应	 赤	→	H	ząk:				早期健全化基準(%)
			天 月		7	и	-4-				11.54
			区		分						決算額(単位:千円,%)
歳		入			総				額	(1)	61,199,602
歳		出	1		総				額	(2)	58,730,212
歳	入 歳	出	差	引	額	(1)	_	(2)	(3)	2,469,390
꿮	年 度	に	繰 (越	す	ベ	き	財	源	(4)	634,163
実	質	収	支	額		(3)	-	-	(4)	(A)	1,835,227
実	1	質		赤		字			額	(B)	_
標	準		財		政	:	規		模	(C)	36,945,522
実	質	赤	字	比	率		(B)	,	/	(C)	_

											早;	期值	建全	:化基準(%)	
	連	結	実	質	赤	字	比	率					16.	.54	資金不足比率
					区		分							実質収支額(単位:千円,%)	
-	_	_			般			会				計	(1)	1,236,276	経営健全化
実質	般	土	地	取	得	事	業	特	別	숙	<u> </u>	計	(2)	598,951	基準(%)
収	숲	住:	它新	「築	資 金	等	貸付	事業	崀 特	別	会	計	(3)	0	20.0
支	計														20.0
	等														(単位:%)
資金	法適	水		道		事	3		숙	÷		計	(4)	3,740,482	_
不足	用	下	水	道	事	業	会	計	(:	公	共)	(5)	271,416	_
額又	企業	下	水	道	事	業	会	計	()	畏	集)	(6)	43,302	_
は 資	法非														
金剰	適用														
余額	企業														
実	その	国	民	健り	東 伢	R 除	事	業	特	别:	슾	計	(7)	22,891	/
質	他特	介	護	保	険	事	業	特	別	É	-	計	(8)	0	/
収	別	後	期	高	齢	者	医生	寮 楪	5 另	1] :	숨	計	(9)	1,567	/
支	会計														/
実	貿	Į l	又	支	額	(1) ~	(9)) 0	D	計		(A)	5,914,885] /
連		結		実	Í	質	赤		字		額		(B)	_] /
標		当	É	ļ	材		政	鳺	Į.		模		(C)	36,945,522] /
連	[結	実	質	赤	字	比	率 (F	3) /	´ (C	:) :	× :	100)	_	/

	実 質 公 債 掲	比率	_	早期健全化基準(%)			
				25.0			
	区分	決算	草額(単位:千円	, %)	左の内訳		訳
		平成23年度	平成24年度	平成25年度		(3)の内訳	決算額(単位:千円)
	元利償還金の額(繰上償還額等を除く) (1)	5,559,528	5,488,783	5,313,051	23	水道事業	19,283
	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等 (2)	0	0	0	年	下水道事業	1,407,689
	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金 (3)	1,812,863	2,606,835	2,600,213	度	農業集落排水事業	385,891
	一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金 (4)	8,492	8,488	8,487	24	水道事業	15,944
	公債費に準ずる債務負担行為に係るもの (5)	456,733	411,233	390,349	年	下水道事業(公共)	2,221,462
	一時借入金の利子 (6)	277	189	4	度	下水道事業(農集)	369,429
	特定財源の額 (7)	1,261,180	1,159,801	1,175,256	25	水道事業	15,517
分	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (8)	1,003,792	1,039,891	1,018,442	年度	下水道事業(公共)	2,198,432
	(8)で準元利償還金に係るもの (9)	1,257,090	1,319,667	1,361,475		下水道事業(農集)	386,264
子	災害復旧費等に係る基準財政需要額 (10)	2,480,938	2,563,984	2,662,037		(5)の内訳	決算額(単位:千円)
	(10)で準元利償還金に係るもの (11)	13,112	13,097	13,093		利子補給に係るもの	38,585
	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (12)	12,236	13,355	13,295	23	いわゆる五省協定等 に係るもの	90,845
	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債 (13)	9,905	9,787	9,990	年度	水資源機構の行う事業に対する負	担金 108,652
	の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)		5,101	3,330		PFI事業に係る債務負担行為に係 の	218,651
	小 計 ((1)~(6))-((7)~(13)) (A)	1,799,640	2,395,946	2,058,516		利子補給に係るもの	35,666
	標準財政規模 (14)	36,366,975	36,550,533	36,945,522	24	いわゆる五省協定等 に係るもの	73,127
分母	(8)~(13)の計 (15)	4,777,073	4,959,781	5,078,332	年	水資源機構の行う事業に対する負	担金 93,856
-	小 計 (14)-(15) (B)	31,589,902	31,590,752	31,867,190	度	PFI事業に係る債務負担行為に係 の	208,584
	•					利子補給に係るもの	29,568
	実質公債費比率(単年) (A)/(B)×100	5.69688	7.58433	6.45967	25	いわゆる五省協定等 に係るもの	70,710
					年	水資源機構の行う事業に対する負	担金 74,996
	実 質 公 債 費 比 率 (3 カ 年 平 均)		6.5		度	PFI事業に係る債務負担行為に係 の	215,075

将来負担比率											
		区 分	決算額(単位:千円)	左の内訳	内訳						
		平成25年度末地方債現在高	(1)	46,718,770	(a) a th 31	油塩塩(当4 イロ)					
		債務負担行為に基づく支出予定額	(2)	3,569,890	(2)の内訳	決算額(単位:千円)					
	将	一般会計等以外の会計の地方債元金償還に対する一般会計等負担見込額	(3)	37,037,696	PFI事業に係るもの	3,187,184					
	来	組合等の地方債元金償還に対する負担見込額	(4)	65,683	いわゆる五省協定等 に係るもの	334,635					
分	負担	退職手当の負担見込額	(5)	11,965,533	森林研究所等が行う事業に係るもの	48,071					
	額	設立法人の負債等に対する負担見込額	(6)	4,123,292	(3)の内訳	油管媚(当は、イ田)					
	.,,	連結実質赤字額	(7)	0	(3)のフトリョバ	決算額(単位:千円)					
子		組合等の連結実質赤字額に対する負担見込額	(8)	0	水道事業	175,975					
	平成	225年度末の充当可能基金現在高	(9)	14,653,139	下水道事業(公共)	31,483,940					
	特定	Eの歳入見込額	(10)	19,313,580	下水道事業(農集)	5,377,781					
	地力	f債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	(11)	64,643,661	(6)の内訳	決算額(単位:千円)					
	小	計 将来負担額 ((1)~(8))-((9)~(11))	(A)	4,870,484	(の)のフトリカ人	次异碘(甲位:丁白)					
\wedge	標準	些財政規模	36,945,522	土地開発公社	4,123,292						
分母	算刀	、公債費等の額[実質公債費比率の(8)~(13)]	5,078,332	(10)のうち都市計画税	18,750,868						
1-3-	小	計 (12)-(13)	31,867,190	(10/2/ノジ相)川市 四位	10,750,000						
3	将	来 負 担 比 率 (A) / (B) ×	100	15.2							

- 備考 1 実質赤字額,連結実質赤字額及び資金不足額がない場合は「一」を記載 2 資金不足比率は資金不足額/事業の規模で算出【事業の規模:水道事業会計3,554,144,下水道事業会計(公共)1,645,549,下水道事業会計(農集)177,266】